

子どもたちを新型コロナウイルス感染症から守るための対応

加賀市立三木小学校

安全対策

基本は「新しい生活様式」を実践する

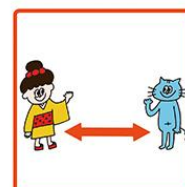
- ◇ 友だちとの間隔はできるだけ 2m（最低 1m）空ける。
- ◇ 会話をするときは可能な限り真正面を避ける。
- ◇ 症状がなくてもマスクを着用する。
- ◇ 手洗いは 30 秒程度かけて水と石けんで丁寧に行う。（場合によって手指消毒薬を使用する）
- ◇ 3密（換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声）を避ける
- ◇ 発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養する。
- ◇ 清潔なハンカチ・ティッシュを携行し、マスクを着用する。



手を洗おう
#WashHands



換気をしよう
#OpenWindow



近づかないよ
#KeepDistance

学校生活では

登校前	検温・健康観察をする（「健康チェックカード」にご記入をお願いします）。
登下校中	複数で登下校する場合には、会話を控え、間隔をあける。
登校後	「健康チェックカード」を職員が確認する（ソーシャルディスタンスを確保する）。検温未実施児童は職員室前で検温する。手指の消毒をする。
授業中	机は間隔をあけて配置する。マスクを着用する（体育を除く）。教室は常時換気する。至近距離となる学習は行わない（例 至近距離で行う体育の運動・理科の実験・グループ活動等）。
休み時間	手洗いを励行する（ソーシャルディスタンスを確保する）。
給食	手洗いを励行する（ソーシャルディスタンスを確保する）。前向きで食べる。会話は控える。お代わりはしない。
清掃	換気のよい状況で、マスクを着用して行う。縦割り掃除は見合わせる。手洗いを励行する（ソーシャルディスタンスを確保する）。
放課後	ドア、窓、手すりなど多くの児童が触れる場所を消毒する。

